



鎌倉市歯科医師会

吉田 章太

**大人の歯が  
生えるのが楽しみ  
になるように**

## 海外にもある 「おまじない」

乳歯が抜けたら…、上の歯は縁の下に投げ、下の歯は屋根の上に投げよう。これは丈夫な永久歯が生えてくるようお願いを込めた昔から日本に伝わる習慣です。しかし、海外ではどうでしょう？ 今回は乳歯が抜け、永久歯が生えてきた時の「おまじない」についてお話しようと思います。

欧米でも大人の歯が生えてくる時に込める願いに変わりはありません。アメリカやイギリスの子供も達は乳歯が抜けるとその乳歯を枕の下に置いておきます。すると寝ている間に枕元に歯の妖精（トウースフェアリー）が現れ、乳歯をお金（5ドルくらい）と交換してくれるそうです。子供も達は乳歯

が抜けるのは痛いけど、お小遣いがもらえるので歯が抜けるのを心待ちにしています。また、フランス、スペインの言い伝えではこのトウースフェアリーが

ちびネズミに変わっており、同様に抜けた乳歯を枕元に置いておくことコインに交換してくれます。歯が強いネズミにあやかっているようです。この言い伝えの歴史は浅いようですが欧米では広く信じられており、トウースフェアリーやちびネズミに関する絵本、おもちゃも売られています。

## 永久歯への交換で 不安があったら

また、お父さん、お母さんにとっても子供も乳歯が抜け、永久歯が生えてくるのは喜びと共に不安があるようです。特に永久歯への

交換（生え変わり）についてよくある相談は、  
● 他の子より乳歯が抜けるのが早いもしくは遅い

● 乳歯が抜けたにもかかわらず、いつまでも永久歯が生えてこない

● 乳歯が抜けないうちから永久歯が内側から生えてきた

また、下の前歯でよく確認されますが乳歯が抜けてないうちから永久歯が内側（舌側）から生えてくる事があります。エスカレーター<sup>エスカレーター</sup>萌<sup>も</sup>出<sup>で</sup>ともいわれ、歯列の後方から生えてきて舌の押す力により乳歯の歯根を吸収し脱落させながら歯列に取り込まれていきます。しかし、最初に生えてきた場所があまりにも内側にあると乳歯の歯根を十分に吸収する事ができず、乳歯がグラグラの状態が残ってしまいます。必要な場合は歯科医院でレントゲンを撮って確認してもらった上で乳歯を抜いてもらうのが良いでしょう。後方に位置している永久歯は舌で押される事により歯列に取り込まれます。しかし、乳歯を抜けばすべからず綺麗な歯並びになる訳ではなく、歯が収まるだけの十分なスペースが無ければ歯列に取り込まれず前歯の並びが凸凹（叢生<sup>そうせい</sup>）になります。その後の歯並びについては矯正治療の必要があるかもしれません。

まず、歯の交換はあくまで基準となる時期は存在しますが実際は身体の成長とは相関性が無いといわれています。しかし、他の子と比べあまりにも交換するのが遅い（およそ2年以上）、もしくは乳歯が抜けたにもかかわらず半年以上も永久歯が生えてこないなど異常を感じたら、歯科医院でレントゲンを撮るなど永久歯の存在を確認してもらおうのが良いと思います。

どんな子どもも乳歯が抜けるときの痛みは嫌な経験です。大人の歯が生えてくるのを楽しくみさせてくれるといいですね。

ドクターピーパー  
小児歯科・矯正歯科